（様式第２号）

SDGs 達成に向けた宣言書（要件１）

2025 年　4 月 4 日

住所　　安曇野市穂高柏原 2296-4
企業名　株式会社ワカ製作所 松本工場
代表者　若林　佳之助

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の企業理念である、「”日本のものづくりの心”を世界に伝え、安心安全で豊かな社会の実現に貢献する。“」は、ＳＤＧｓの達成と目的を同じくするものであり、社員ひとりひとりが、そのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、ＳＤＧｓの達成に貢献していきます。

３側面（主な分野に**レ**）	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況 登録年月日：２０２０年4月３０日
✓環境 □社会 □経済	CO_2 排出量 10%削減	CO_2 排出量 2020 年度を 100 として 2030 年度 90	再生可能エネルギー導入に向け長野県内の事業者を中心に比較検討中。 2021.06 会議室の照明を LED 化し電源を自社製ソーラー蓄電システム（仮称：DAIGOROU）から供給開始。 2023.09～工場の移転に合わせソーラー発電（売電）を開始予定（2023.4.18 確認） 工場の一部を賃貸することにより消費電力量が 5.4%増加するも賃貸終了後の 2022.10～2023.3 実績で 20%削減 決算月の９月を基準として 2018.10～2019.9 の排出量 200.1t に対し 2019.10～2020.9 の排出量 197.1t　排出量 1.5%減 2020.10～2021.9 の排出量 204.4t　排出量 2.1%増 2021.10～2022.9 の排出量 211.0t　排出量 2.1%増 2022.10～2023.9 の排出量 145.7t　排出量 27.2%減 2023.11～工場移転に合わせ工場スペースのコンパクト化及び灯油及び LPG の使用を廃止しオール電化により排出量は 2020 年 12～3 月同月比で 60%削減 2024.04～使用電力の 100%を再生可能エネルギーに切替。排出量は 2020 年比で 2023.10 月期は 75%削減見込み。2024.10 期は 98.5%削減の見込み。(2024.4.11 確認) 2023.10～2024.9 の排出量 51.9t　排出量 74.1%減 2024.10～2025.9 は 99.9%減を見込む
□環境 □社会 □経済			
□環境 ✓社会 ✓経済	再生可能エネルギー利用効率化	太陽光発電、蓄電機器、部品の製品開発 2020 年（～3 件） → 2030 年（～10 件）	決算月の９月を基準として 2019.10～2020.9 開発実績 3 件：ソーラーLED 街灯、ソーラー充電モジュール WSC2001EX プロトタイプ、ソーラー蓄電システム「大五郎」プロトタイプ。https://www.youtube.com/watch?v=MOQXTkfgHPU 2020.10～2021.9：開発実績 1 件企画中 1 件：ソーラー充電コントローラー一体型「IoT スターターキット」開発、ソーラーパネル一体開閉式の非常用電源装置「DAIGOROU」2 号機の企画。 2021.10～安曇野市ものづくり補助金活用にて非常用電源装置「DAIGOROU」2 号機を製作。車載用のリユースリチウムイオン電池を搭載し商品化に向け試験運用中。 2022.01～IoT 機器とソーラー充電モジュールを組み合わせた IoT スターターキットの販売を開始（2023.4.18 確認） 2023.05～従来品より高容量化した新型ソーラー充電モジュールの開発に着手。2024.03 一次試作完了。2024 年度中（2025.9 迄）にリリースの見込み。（2025.4.4 確認）